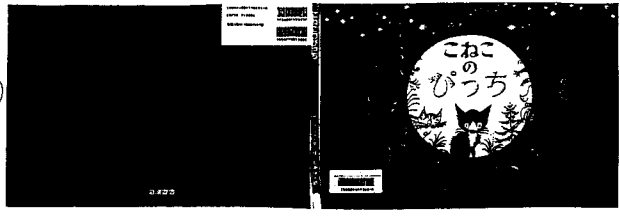


子どもたちといっしょに

「こねこのぴうち」(岩波書店)
 ハンス・フィッシャー 文/絵
 石井栞子 訳



リゼとおばあさんのいのちの、と
 うさんねこのまりとかあさんねこのるりに5ひきのこどもがうまれました。
 そのうち、4ひきのこねこたちはげんきでしたが、1ひきはいちばんちいさくい
 ちばんおとなしく、ひとりかごのなかでかんがえごとをしています。これが**ぴうち**
 です。**ぴうち**はみんなとちがうことをしたがりました。あるばん**ぴうち**は
 にひとりごやのなかにひとりごりのこさねとてこわいおもいをし、おも
 いひょうきになってしまいます。かぞくのあたたかいかんじのようすなどが
 ほんとうにかわいくあたたかく描かれている。すばらしい絵本です。
 ご家族で楽しんでください。ハンス・フィッシャーの「たんじょうび」もあわせ
 ておすすめします。

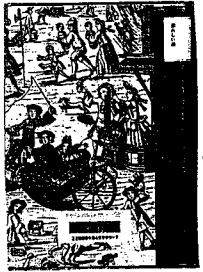
しろね図書館だより

No. 15
 発行 白根市立図書館
 平成13年 8月 1日

毎日暑い日が続きますね。体に水分を補給して、熱射病にならないよう、ご
 用心ください。いつもご利用いただきまして、ありがとうございます。夏休みに
 なりましたので、混雑しそうな日は、学習館の一室を「学習室」として提供し
 ますので、ご利用ください。おとなの方々に、お願ひがあります。館内で椅子
 に寝ころんだり、足を上げて坐ったり、日々、見苦しい姿の方を、目撃し
 ますが、子どもたちに見せたくない姿です。きれいに坐って、美しい姿を
 子どもたちに、見せてあげてください。よろしくお願ひいたします。

第10回読書会

「恐ろしい話」 ちくま 文学の森7
 日時・8月19日(日)
 1:30~3:30
 場所・白根学習館1ルム1
 (しろね図書館 友の会・共催)



どなたでも参加できます。ご希
 望の方は、カウンターで、本を領
 受してあります。お申しくだ
 さい。夏にふさわしく「ぞろ!」とする言が集
 められている本です。ご参加お待ちしてあり
 ます。

第2回こね〜いおはなし大会

8月18日(土)に「図書館おはなしのへや」で
 こね〜いおはなし大会をします。
 1かいめ...3:00~3:30 ちいさい子どもどうぞ
 2かいめ...3:30~4:00 小学生以上
 3かいめ...4:00~4:30 "
 4かいめ...4:30~5:00 "
 ◎2じはんから、としよかんのカウンターで
 せいりけんをわたします。1かいめから
 4かいめまで、同じ「おはなし」は、あり
 ません。ぜひ、ごさんかください。



子どもの本の講座
 無事終了しました。参加者
 は51名でした。沢山のご意
 見をいただき、来年は日数
 も多くして開きます。ありが
 ございました。

8月の行事 ブックバス予定

1 (水)	絵本のじかん 3:00~	映画祭 未知の島
2 (木)	映画祭「火垂るの墓」	
3 (金)	映画祭「カゲキッズ」	
4 (土)	おはなし会 3:00~	新飯田農村公 2:30~3:00 映画祭「シラノのリスト」 尹石公会堂 3:30~4:00
8 (水)	絵本のじかん 3:00~	
11 (土)	おはなし会 3:00~	大通り公 2:00~2:30 大塚公 2:50~3:20 新飯田 3:40~4:10
15 (水)	絵本のじかん 3:00~	
18 (土)	こね〜いおはなし大会	新飯田農村公 2:30~3:00 尹石公会堂 3:30~4:00
19 (日)	第10回読書会 1:30~	
22 (水)	絵本のじかん 3:00~	
25 (土)	おはなし会 3:00~	大通り公 2:00~2:30 大塚公 2:50~3:20 新飯田 3:40~4:10
29 (水)	絵本のじかん 3:00~	

8月は小中学校へのブックバスは休みです。

7月の
 来館者 ----- 19,763人 (見学者50人
 貸出冊数 ----- 14,127冊
 予約件数 ----- 228件
 ブックバス利用者 ----- 381人
 " 貸出冊数 ----- 1,065冊

リクエスト情報 (しばらくお待ちください)

- 1位・模倣犯 (15人)
- 2位・4-ズはどいへ消えた (9人)
 ハリー・ポッターとアズカバンの囚人 (9人)
- 3位・きりぎりすのありがみ 2 (6人)
- 4位・ハリー・ポッターと賢者の石 (5人)
 金持ち父さん貧乏父さん (5人)

- 「いじめの社会理論」(内藤朝雄・柏書房)
- 「対話できない教師・叱れない親」(カニングハムス子・学研)
- 「和すべし花」(津田淳一・サンマーク出版)
- 「もつと頭のいい生き方をしろ」(日下公人・三笠書房)
- 「手相の見方がわかる本」(秋山勉唯絵・日本文芸社)
- 「1974ジョーカー」(デイヴィッド・ヒース・早川書房)
- 「子規人生論集」(正岡子規・講談社)
- 「お洗たくの練習中」(リブ主婦ネットワーク編・リヨン社)
- 「健康おめす!」(竹内富貴子・講談社)
- 「後鳥使生二の食べ方が月出を強くする」(主婦の友社編・主婦の友社)
- 「意外なおいしさ4-ズで和食」(大野俊恵・講談社)---おいしいもて夏をのりきろう!
- 「あなたのキレイを引き出す5つの色」(ヴィクトル・ポルトナール・PHP研究発行)
- 「虚伝の夜人」(上橋菜穂子・偕成社)-----守り人シリーズ4巻目です
- 「崖の国物語」(ホルンスケロト・ポプラ社)-----冒険ファンタジーです。
- 「おりがハニエユニット」(布施知子編・誠文堂新光社)-----静かなゲームです。
- 「ぼくのそらをさがして」(神岡学・大和書房)-----絵本です。
- 「父さんのたこはせかいいち」(あまきみ子文・荒井良二絵・教育出版)---絵本です



『ドリトル先生アフリカゆき』ヒュー・ロフティング/作・絵 岩波書店

もう読んだことがある方も多いとは思いますが、今月のおすすめ本は、『ドリトル先生アフリカゆき』です。ヒュー・ロフティング作の「ドリトル先生」シリーズは全12巻で、この本はその第1作目です。

イギリスの小さな町、「沼のほとりのパドルビー」にジョン・ドリトル（ドリトル先生）というお医者さまがいました。先生は始めは人間のお医者さまだったのですが、いつのまにか動物のお医者さまになっていました。それも世界で一番有名な動物のお医者さまに!! というのは、先生は動物が大好きで、動物の言葉と気持ちが分かる唯一のお医者さまだったからです（もちろん動物の言葉の勉強もたくさんしたんですよ）。先生の家はいつも、世界中からの動物の患者さんでいっぱいでした。

そんなある日、アフリカから、サル達に恐ろしい疫病がはやってきているという便りが届きました。先生は、サル達を救うために、仲間の動物達（ワニ、サル、オウム、イヌ、ブタ、アヒル）を連れて、航海に出かけました。

さて、ドリトル先生と仲間達は、この後どんな冒険に出会うのでしょうか？

この他にも、『ドリトル先生航海記』、『ドリトル先生の郵便局』、『ドリトル先生のサーカス』、『ドリトル先生の動物園』、『ドリトル先生のキャラバン』、『ドリトル先生と月からの使い』、『ドリトル先生月へゆく』、『ドリトル先生月から帰る』、『ドリトル先生と秘密の湖』、『ドリトル先生と緑のカナリア』、『ドリトル先生の楽しい家』と、いろいろな冒険がいっぱいです。ドリトル先生のこれらの変わった冒険を、あなたも読んで体験してみてくださいはいかがでしょう？



(司書 中川沙穂里)

読書会に参加して 第九回七月十五日

「ただ坂道を歩きたくて」

小檜山 博作

金子 繁美
(栄町在住)

今回課題となった本は、五月の読書会のために選んだ本で、表紙のシムプルさと題名、それと、この位の厚さなら読めそうと、作者も作品も知らない安易な基準で決めてしまいました。が、二ヶ月あつたにもかかわらず全部読めなまま当日を迎え、宿題を忘れた子供のやうにとどきしながら出席しました。

そんな状態のまま、まごころた感想も言えずにいましたが、「何でも良いから感じたことを話しましょう。」と、栗村館長を始め参加者の皆さんが、私のどんな話にも耳を傾け受け入れてくださったことで、気楽に話していくことが出来ました。そして、本を全部読んだような気持ちになり、作家のことも、とても身近に感じるようになってきました。そうしていくうちに、「もう一度最初から読み返してみようか。」と言う気持ちも私の中に現れてきたのです。

また、一冊の本、一人の作家から広がる人間関係や生い立ち、さらに作品や画家等々、あらゆる情報がインプットされている栗村館長の話を聞いていると、「読書ってこんな楽しみ方もあるんだ」と、新しい発見もさせていただくことが出来ました。

皆さんも、読書会に足を向けてみませんか？
不思議な魅力がいっぱいの「読書会」を一緒に楽しみましょう。

みなさん ありがとう
図書館員に
なってみた感想
7月26日 6名
27日 4名



白根小学校6年 福田拓哉さん
本を元の場所にもどすのが
大変だったが楽しかった。
もう一回やってみてもいいな
あー



おもしろかった。
最後の本がたづねか
き、と大変だった。
あと、これはとてもいい
体験になった。
白根小学校6年 野口竜介さん
左瀬小学校6年 武藤成美さん
楽しかったが、おもしろ
かった。88
本をもどすのが少し
つかれた。

根岸小学校6年 難波純也さん
失敗の連続だった
けど、おもしろかったのよ
よかった

左瀬小学校6年 伊丹梨紗さん
いろいろ大変な
仕事があった
大変でした。
全部やったこと
のよ仕事でした。
おもしろかった
けど楽しかった
です。

左瀬図書館の仕事は、
おもしろいこともあったけど
すごく、たのしかった。
いちばん大変だったことは、
本を本棚にかたづけ
仕事でした。すごくたのしかった
です。



本は、こんなに大変な仕事だとは思っていません
でした。またやりたいです。白根小学校6年 深海海恵美子さん



北中2年 関崎智佳さん
図書館は本の整理以外
にいろんな仕事をするのが
知りたくて、参加したので
すが、配架などすごく頭
を使う仕事ばかりで大
変だなと実感しました。
将来は、司書の資格を取
って、図書館で働いてみ
たいなと思っていました。

たいいんた、たけど
良、けいけんになりました。
おもしろかったです。
7月もつかれた。
左瀬小学校6年 徳長俊香さん

初めて「図書館」という所に来てみて、
すごくおもしろい感じでした。
みなさんと一緒に読んで、おもしろ
い説明してくれてありがとうございました。
カウンターの仕事はハズカシくて女の子が
言葉がなくてごめったので、とまどっていた
けど、女がきてからはできるとな
ってヨシです。
本を棚に戻す時、みんなに広
くおもしろいと思ってくれた女の子が
おもしろい大変だったけど、いい体験
ができてよかったです。また来ていら
うと思います。ありがとうございました!!

